

3-1-1 ランドスケープ計画のコンセプト

つかさのまちという場所

—市民と行政が一体となってまちづくりに取り組む新たな拠点—

■ランドスケープデザインの考え方

新庁舎やぎふメディアコスモスが位置する、つかさのまちは、本市の「歴史文化」や「都市機能」、長良川や金華山に代表される「豊かな自然」に囲まれています。

そのため、つかさのまちは、これらのランドスケープ（景観を構成する要素）を活かして、都市的な景観や自然的な景観が融合した新たなまちづくりの拠点として、未来・将来へ繋ぐ結節点としていきます。



つかさのまちは、岐阜市の「歴史」や「都市機能」そして「豊かな自然」を未来・将来へ繋ぐ結節点